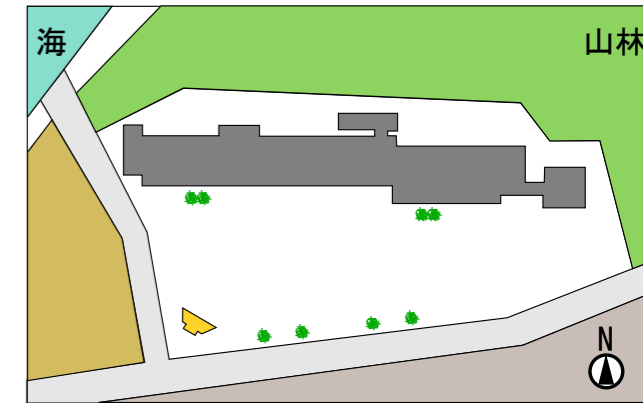
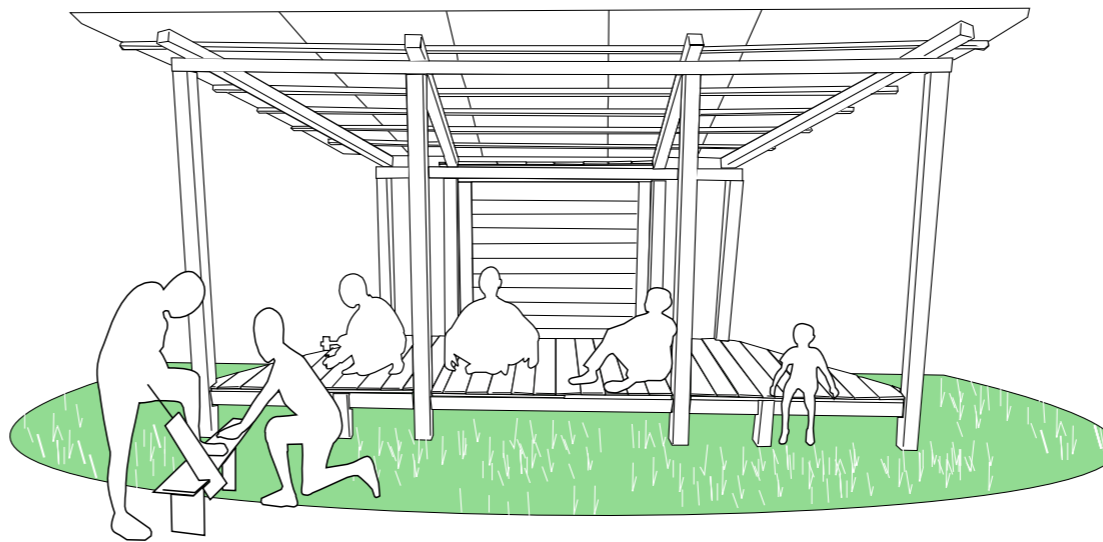


京都府北部にある舞鶴市三浜町
ここに廃校校舎「丸山小学校」がある
丸山小学校は地域の想いある校舎で
122年の歴史を持っている校舎を中心に三浜一帯の
時間がゆっくり流れるような景色を作っている

Concept: 記憶から記憶を臨む

校舎全体を眺める場所に配置し、校舎の記憶である廃材を用いることで記憶の中から記憶を臨み、丸山校舎の魅力・大切さを思い出してもらう。校舎に寄り添い地域とつながる「みんなの小屋」を提案する。



配置図

校舎の南側道路に面する場所から校舎全体を眺めることができる



みんなで作る



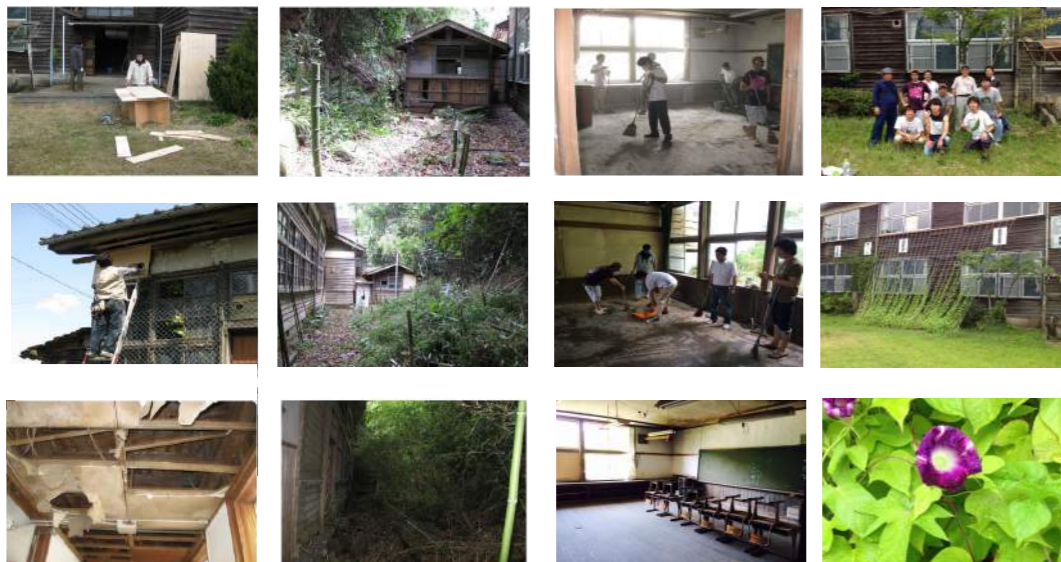
小屋からの景色



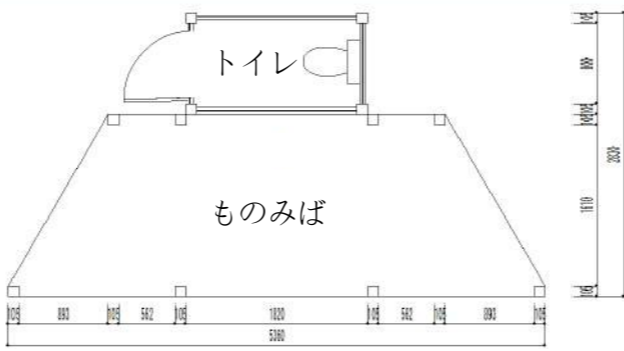
みんなで眺める

みんなで作る×みんなで眺める

地域の方々と一緒に小屋を作るという活動を通して丸山小学校と向き合うきっかけを作る。
「みんなの小屋」に集まり丸山小学校を眺め、話し合うことで活用に向けた問題解決の糸口を生み出す場となる。

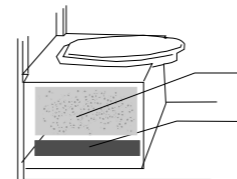


01. 校舎の修繕 02. 樹木の剪定 03. 校舎の清掃 04. 活動を広める



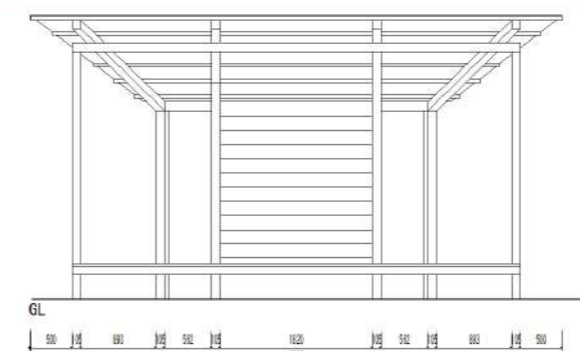
平面図

小屋の形は造りやすさ、眺めやすさ、最小限の大きさを考慮し
仮設として提案するこの「みんなの小屋」に適した形となっている。

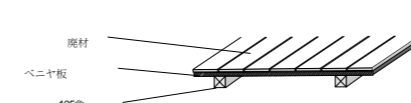


バイオトイレ

バイオトイレ: 微生物によって排泄物を分解し処理する

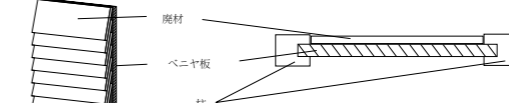


立面図



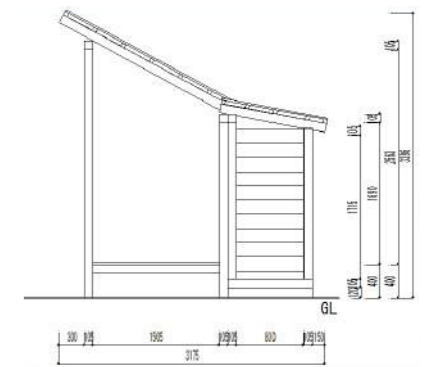
床 詳細図

床: ベニヤ板に表面材として廃材をかぶせる。

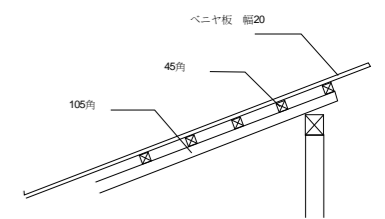


壁張りの

壁: 柱にベニヤ板を組み、そこに廃材を張り付けていく。鉋張りにする。



側面図



屋根 詳細図

45角の垂木を300間隔で入れる